

平成 28 年度大阪アーツカウンシル活動報告

20170418 大阪アーツカウンシル統括責任者・佐藤千晴

1) 審査・評価

＜助成金審査＞

大阪府芸術文化振興補助金

大阪府「輝け！子どもパフォーマー」事業

大阪市芸術活動振興事業助成金

＜事業評価＞

大阪市文化課所管事業の評価

2) 調査（アーツカウンシルが企画・府市が外部へ委託）

＜助成金調査＞

セミナー「アートの助成金 すべてがわかる 150 分」開催

（平成 29 年 2 月 2 日）

助成金情報も盛り込んだ報告冊子を作成、配布

＜アーツカウンシル調査＞

大分県、静岡県、新潟市に誕生した「アーツカウンシル」をヒアリング調査、報告書を作成。これから公開予定。

3) 企画

＜芸術文化魅力育成プロジェクト＞

アーツカウンシルの提案をベースに府・市が平成 27 年度から事業開始。

アーティストと観客をつなぐプロデューサーの育成と、大阪の文化資源を新たな形で発信することを目指す。事業者は公募で選定。

2 年目の平成 28 年度は「ストリートダンス」を掲げ、ダンサー田中大爾氏を総合プロデューサーに、JTB 西日本が実施。

アーツカウンシルは企画チームがミーティングに参加してプロセスを共有し、評価チームが事業評価を担当。

＜情報発信＞

大阪アーツカウンシルのウェブサイトをリニューアル。スマートホン対応とSNS発信を強化。情報提供とともに、大阪アーツカウンシルのファンを増やすことも重視。

＜あつかん談話室＞

ジャンルを超えた交流の場づくりへ、平成29年1月から月に1回開催。ゲストスピーカーの話を聞き、様々に対話を展開する設計。十数人規模の小さな集いを重ねてネットワークを深める。

4月18日（火）19:00～ 府立江之子島文化芸術創造センター

ゲスト 演出家 笠井友仁氏

参考【アーツカウンシル発足からの主な活動】

＜初年度（平成25年度）＞ 審査・評価

*府・市の公募型助成金審査

*府・市文化事業のヒアリング、視察、評価

＜2年目（平成26年度）＞ 審査、評価＋企画

*大阪の文化状況を分析、課題解決につながる事業を提案

→「U40ミーティング」

→現場の声を生かし、プロデューサー育成も狙う府・市共同の新規事業「芸術文化魅力育成プロジェクト」が平成27年度にスタート

*文化振興計画の「人と地域のエンパワーメント」方向の充実を提言

→江之子島文化芸術創造センターを文化で地域課題に取り組む支援拠点化する方向を打ち出す（府）

→アートと文化の社会包摂機能に着目、「地域等における芸術活動促進事業」スタート（市、平成27年度～）

＜3年目（平成27年度）＞ 審査、評価、企画＋調査

*「アーツマネージャー育成講座」実施

*「芸術文化魅力育成プロジェクト」調査を委託

*大阪の演劇状況調査を委託